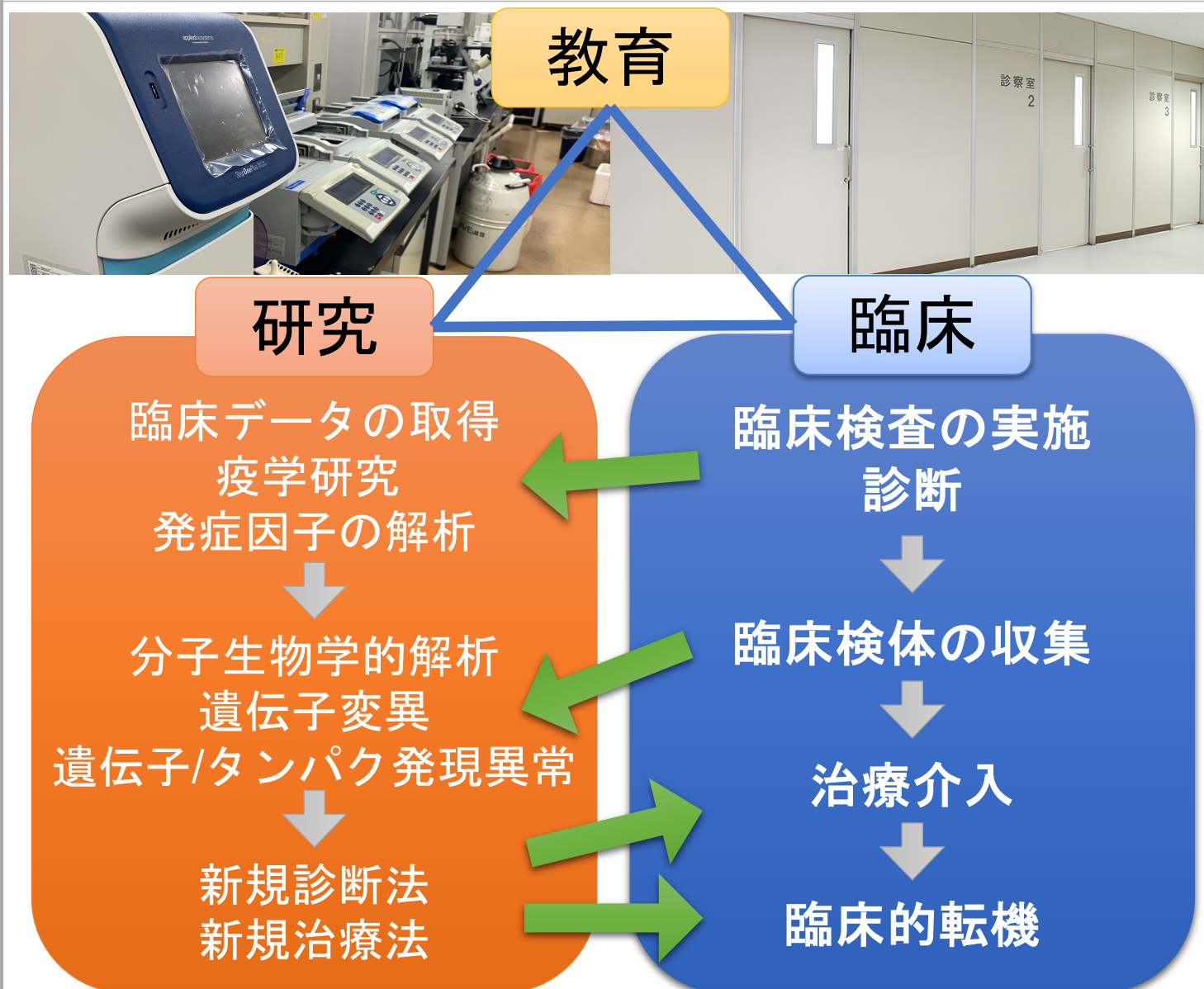


富安 博隆 准教授

獣医学専攻 獣医内科学研究室



臨床現場で実際に症例の診療にあたり、各種疾患の診断・治療における問題点を捉え研究を遂行する、そして自身の研究成果を応用して動物の疾患を治療する、という**小動物臨床における橋渡し研究の最前線**で活動しています。特に、消化器疾患や血液疾患そして腫瘍性疾患などに関して臨床病理学的技術と分子生物学的技術を駆使して新たな病態解明や新規診断法・治療法につながる成果を挙げています。

近年では網羅的ゲノム解析技術を積極的に取り入れ、各疾患におけるゲノム異常や遺伝子/タンパク発現異常を詳細に解明することで、これまでとは異なる視点から新たな病態を明らかにし実臨床へ応用しています。

このような活動を通して、これまでは“**治らない病気**”とされていた疾患を“**治せる病気**”に変えることが私の目標です。